

 日本の宝島“天草”の創造を目ざして!

天草

市政だより

元気に育ってね!

主な内容

- オリーブの島づくりだより
- 第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～
- 財政健全化判断比率などを公表します
- 天草市この1年

平成25年

12/1

No.184



オリーブの島づくり

だより

市が取り組みを進めている「オリーブの島づくり」。平成22年4月から取り組みをスタートし、3年がたちました。そこで今号では、オリーブの島づくりの「いま」をご紹介します。「オリーブの島づくり」については詳しいことは、本庁（別館）・産業政策課 ☎11111へお尋ねください。

オリーブの島づくりの「いま」①

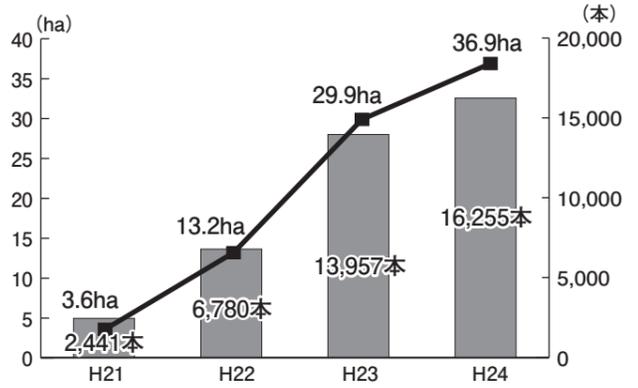
36・9ヘクタールに16、255本のオリーブ

現在、市内では36・9ヘクタールの農地に16、255本のオリーブが栽培されています（平成25年3月31日現在、市産業政策課調べ）。栽培面積・本数の推移や各地区の栽培状況は、左ページのとおりです。オリーブの島づくりに向けた取り組みがスタートした平成22年4月以降、栽培規模は着実に拡大、そして市内全域に広がっています。今年の秋は、市内で8

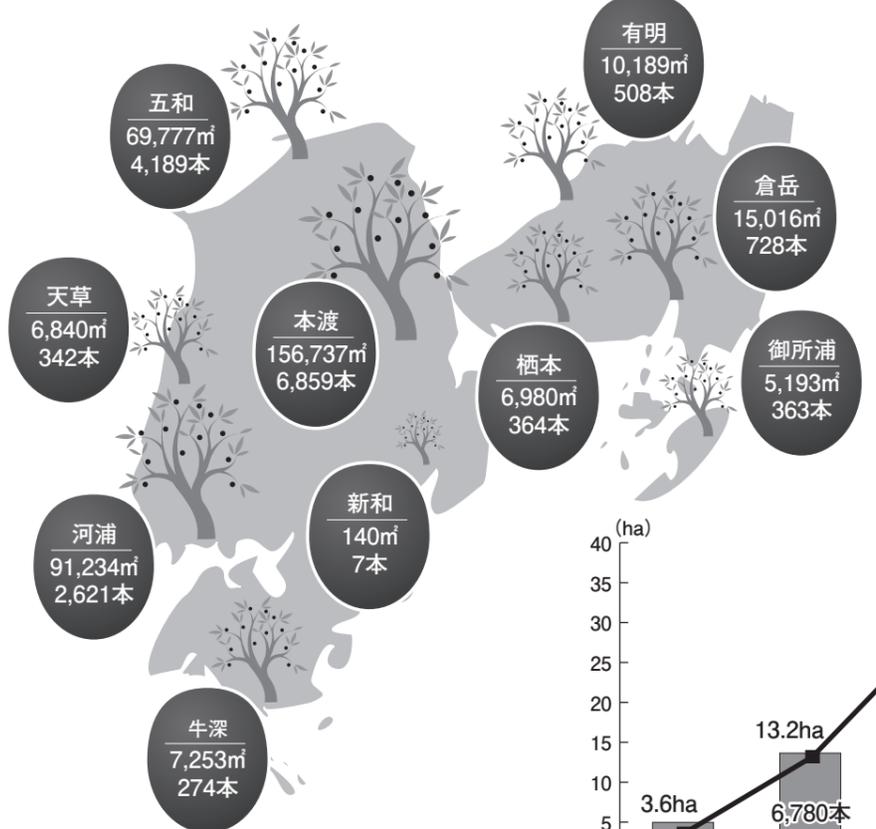
86キログラムのオリーブの実が収穫されました。また、オリーブ栽培に取り組んでいる個人・団体は、105人・4企業・4団体で、年々増えています。栽培規模は数本から数千本の作物や耕作放棄地の解消作物、地域づくりなど、さまざまな目的でオリーブが植えられています。

オリーブの栽培状況

栽培面積・本数の推移



各地区別のオリーブの栽培面積・本数



▲直営農場「天草オリーブ園」



▲オリーブオイルの搾油



▲商品化された天草産オリーブ製品

オリーブの島づくりの「いま」②

天草産オリーブ製品の商品化が始まる

(株)九電工

平成21年1月に、市とオリーブ栽培の調査・研究に関する協定を締結した(株)九電工。五和町御領にある直営農場「天草オリーブ園」の1・8ヘクタール・1、626本をはじめ、市内の共同研究農家45戸の7、479本をあわせて9、105本を植栽しています。同23年には農場内にオリーブオイル搾油場を建設し、昨年初め

て天草産100%のオリーブオイル28リットルを生産。このオイルは商品化され、国際エキストラヴァージンオリーブオイルコンテストでは金賞を受賞しました。今年の秋は635キログラムを収穫し、52キログラムのオリーブオイルを搾油。このオイルを原料にして、化粧品などの製造が始まっています。



▲コンテストのようす



▲参加した生徒たちと審査員で記念の1枚

11月2日、市内の中学生を対象にしたオリーブ料理レシピコンテストの試食審査が、天草中央保健福祉センターで開かれました。

審査には、応募があった122作品の中から、書類選考を通過した8人と1グループ（2人）が参加。試食品の調理では、生徒たちは緊張した表情を見せながらも、てぎわよく調理に取り組んでいました。

その後、オリーブオイルソムリエ・出張料理人の小暮剛さんが審査員を務め、観光や飲食関係者など3人の審査員による試食審査を実施。審査員からは、「どれもおいしく、すばらしい」と感嘆の声があがっていました。

結果は、牛深中学校3年の戸川朝陽さん、川畑雛乃さんによる「晩柑サラダのゼリー寄せ」が、最優秀賞を受賞しました。



▶出品されたオリーブ料理

オリーブの島づくり④

市内の中学生によるオリーブ料理レシピコンテストを開催



▲オリーブの実

御所浦町の嵐口地区振興会（竹部正徳会長）では、平成21年4月に地区内の農地約20アールに、3品種・150本のオリーブを植栽。市がオリーブの島づくりに向けた取り組みをスタートする以前のこ

とです。農地は、旧嵐口小学校の裏に広がる段々畑で、8年前までは山林同然の耕作放棄地だったところ。「昔はこの畑でカライモや麦が作られていたんです。『あのころの姿に戻したい』と竹部さんちばんの思いでした」と竹部さんは話します。

その後、振興会内に里山保存会を発足し、耕作放棄地の復旧に着手。4年をかけて復旧しました。「この畑は東南の方角に面しているので日当たりは良好ですし、霜もほとんど降りません。オリーブ

栽培に適しているのではと「思っています」と竹部さん。昔の姿を取り戻した後に植えたのが、オリーブの木でした。

その後、オリーブの木は順調に成長。昨年初めて実を収穫し、今年実を搾って念願のオリーブオイルを生産しました。「5リットルのオリーブオイルができました。私たちの取り組みが実を結んだ大きな成果だと思っています。嵐口産100%のオリーブオイル。格別の味でしたね」と竹部さんは笑顔を見せます。

「地区内にはまだ耕作放棄地がたくさんあります。オリーブ栽培を通して耕作放棄地の解消と地域づくりを進めていきたいと思っています」。竹部さんは力強く語りました。

オリーブの島づくり③

オリーブオイルを初めて生産

嵐口地区振興会（御所浦町）



▲竹部会長（右から2番目）と里山保存会の皆さん



▲嵐口産100%のオリーブオイル



▲段々畑に植えられたオリーブ



最優秀賞レシピの紹介

「晩柑サラダのゼリー寄せ」

◆材料（4人分）

●水460cc ●ミニトマト8個 ●きゅうり1本 ●晩柑1個 ※みかんなどでもよい ●むきエビ16尾 ●バジル2・3枚 ※乾燥でも可 ●ゼラチン10g

ドレッシング

●エキストラバージンオリーブオイル大さじ3杯 ●酢大さじ3杯 ●塩小さじ1杯 ●砂糖小さじ1/3杯 ●レモン汁・塩少々



◆作り方

①ミニトマトは1/4のくし形に、きゅうりは薄い輪切りにする。晩柑は薄皮をむいてひと口大に。むきエビは塩ゆでする。②ゼラチンをお湯でとかし、塩を少々加えて冷やす。③ワイングラスにむきエビ、晩柑、きゅうり、ミニトマトをしきつめ、②を入れる。その後、冷やしておく。④ドレッシングは、酢、塩、砂糖を入れてよくかき混ぜる。そしてオリーブオイルを少しずつ入れながら混ぜる。最後に刻んだバジルとレモン汁、こしょうを加えて混ぜる。⑤食べる時に、③によくかき混ぜた④をかける。

オリーブを植えませんか

オリーブは、秋植え（11月下旬から12月上旬ごろ）と春植え（3月上旬から4月下旬ごろ）があり、ほかの農作物と比べ栽培しやすい作物であるといわれています。

また、収穫した果実を搾って料理に使ったりするなどの楽しみもあります。

皆さんも、空いている農地がありましたら、ぜひオリーブを植えてみませんか。

～オリーブ植栽補助金のご案内～

- 補助対象＝市内に住所がある市民・団体・事業所など。
- 補助対象経費＝①苗代や植栽にかかる経費②耕地再生や土壌改良にかかる経費など。
- 助成額＝補助対象経費の2分の1以内（10アール当たり10万円を上限）。

【問い合わせ先】

本庁（別館）・産業政策課 ☎231111

第33回 全国豊かな 海づくり大会 ～くまもと～

「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」が10月26・27日、「育もう生命かがやく故郷の海」をテーマに熊本市、水俣市、天草市で開かれました。今号では、同大会の式典行事や本市で行われた放流行事、天草豊かな海づくりフェスタのようすをご紹介します。



①天皇、皇后両陛下による稚魚のお手渡し②功績団体表彰のようす③牛深ハイヤ踊りを披露する牛深ハイヤ保存会の皆さん



⑦⑧ステージイベントのようす⑨天草おさかなカルタ絵札の優秀作品の表彰を受けた小・中学生の皆さん⑩カルタとり大会⑪天草豊かな海物産市⑫船団パレード



天草豊かな海づくりフェスタには多くの人が出！

また、関連イベントとして「天草豊かな海づくりフェスタ」を同所で開催。牛深小学校6年生63人と天草地区漁業士会が、地元の練り物製造業者の協力を得て「世界一長いちくわづくり」に挑戦したほか、同大会を記念して制作された天草おさかなカルタ絵札優秀作品の表彰とカルタとり大会を実施。また、ステージではハイヤ踊りや太鼓の演奏などが披露されたほか、天草の海の幸がずらりと並んだ天草豊かな海物産市、地元漁船40隻による勇壮な海上船団パレードなど盛りだくさんの催しが行われ、多くの人出でにぎわいを見せていました。

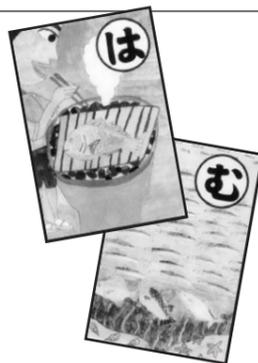
ギネス世界記録認定！ 世界一の長いちくわ！長さ33.9メートル！

これまでのギネス世界記録は25.6メートルで、今回は同大会の回数にちなんで33メートルを目標に挑戦。牛深産のアジなどで作ったすり身100キログラムを使用し、長さ36メートルのステンレス製のパイプを芯にして、炭火で約2時間をかけて焼き上げました。

完成後は、ギネスワールドレコーズジャパンから派遣された公式認定員が、その場で長さを計測。認定員からギネス世界記録認定が発表されると、同校児童たちや関係者からは歓声が上がっていました。でき上がったちくわは、来場者などにふるまわれました。



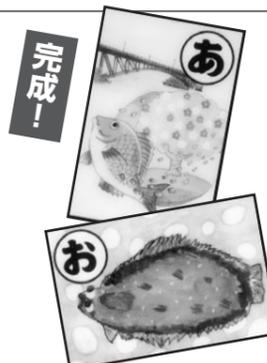
⑬すり身を芯につける児童たち⑭炭火でじっくりと焼かれるちくわ⑮審査結果を発表する認定員(左)⑯ギネス世界記録認定を祝して児童と関係者たちで記念の1枚



本庁(別館)・水産振興課では、このカルタを2,000円(税込み)で販売中です(数に限りがあります)。詳細は同課☎1111へ。

「天草おさかなカルタ」マダイやヒラメなど、天草の海でとれる46種類の魚を題材にしたカルタです。読み句は、全国2,806人・5,580点の応募の中から、カルタに描かれている絵札は天草地域の小・中学生が描いた作品の中から審査により決定しました。

完成！



天皇、皇后両陛下ご臨席のもとで式典行事

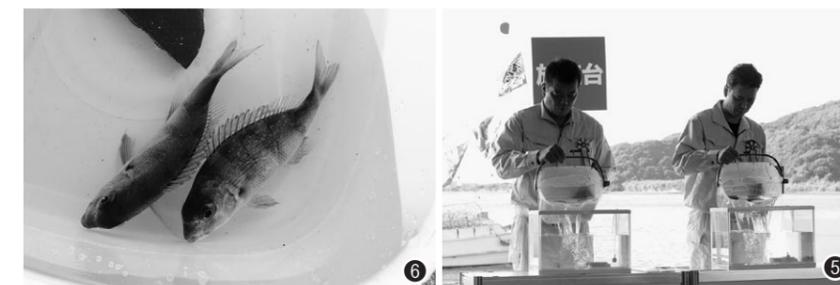
天皇、皇后両陛下のご臨席のもと、熊本県立劇場で行われた式典行事には、行政や漁業関係者など約1,500人が参加。山鹿灯籠踊りの披露で幕が開けた後、有明海、八代海、天草灘の魅力が映像や踊りなどで表現され、市からは牛深ハイヤ保存会の皆さんが牛深ハイヤ踊りを披露しました。

その後、多年にわたり水産業の振興や自然環境の保全に取り組んでいる団体をたたえる、功績団体表彰を実施。天草漁協五和支所が資源管理型漁業部門で大会会長賞を受賞しました。同支所では、五和町でとれるウニや海藻のトサカノリの資源管理に取り組みしており、その功績が高く評価されたものです。

また、両陛下による放流稚魚のお手渡しが行われ、市を代表して天草漁協組合員で漁業後継者の原田誠さん(牛深町)と川端一裕さん(天草町大江)が、両陛下からマダイ

3,900尾の稚魚を
牛深の海へ放流

天草漁協牛深総合支所・後浜荷捌所で行われた放流行事には、行政や漁業関係者、天草地域内の小学生など630人が参加。式典では、天皇皇后両陛下がお手渡しされた稚魚を原田さんと川端さんが会場に持参し、参加者に披露。その後、水俣市で行われた天皇、皇后両陛下による稚魚のご放流にあわせて、参加者や一般の来場者がマダイやヒラメ、イサキの稚魚3,900尾を放流しました。



④放流をする親子連れ⑤天皇、皇后両陛下からお手渡しされた稚魚を披露する原田さん(右)と川端さん(左)⑥放流されたマダイの稚魚



平成24年度決算に基づく

健全化判断比率・ 資金不足比率を公表！

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づき、財政の健全度を示す4つの健全化判断比率と資金不足比率を公表します。市における健全化判断比率と資金不足比率は、いずれも早期健全化基準、経営健全化基準を下回っています。しかし、各指標の数値が基準を下回っていれば問題がないことにはなりませんので、今後も、財政健全化計画に沿った財政運営を行い、財政の健全化に努めます。

なお、各比率の算定方法などについての詳細は、本庁・財政課☎231111へお尋ねください。

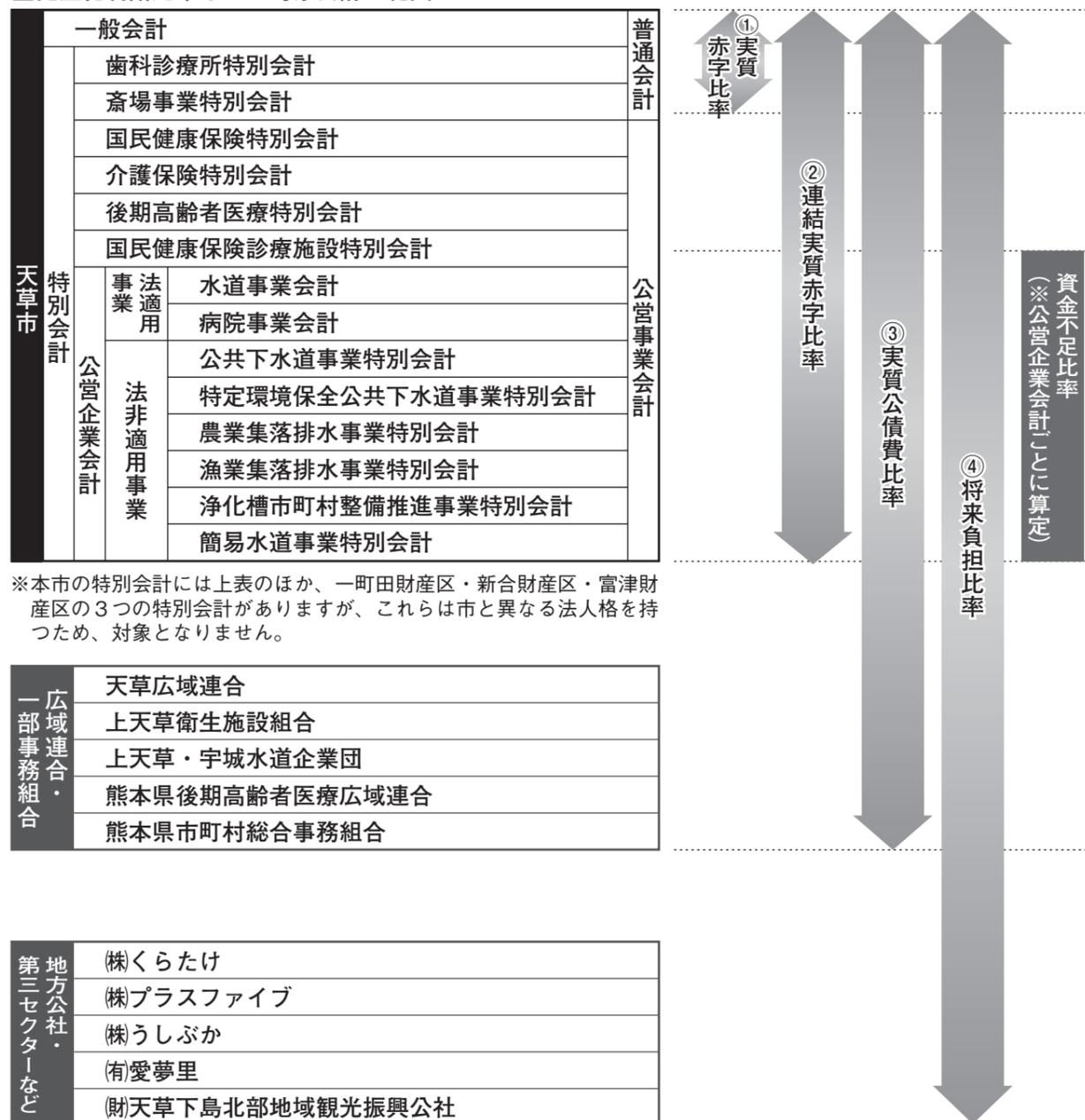
【用語の解説】

- ①実質赤字比率…福祉や教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の普通会計に占める赤字の割合。財政運営の深刻度を示すもの。
- ②連結実質赤字比率…地方公共団体のすべての会計の赤字と黒字を合算した赤字の割合。地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すもの。
- ③実質公債費比率…収入に対する一般会計など

の借入金返済額の割合。資金繰りの危険度を示すもの。

- ④将来負担比率…収入に対する一般会計などの借入金や、将来支払っていく可能性がある負担などの割合。将来、財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの。
- 資金不足比率…公営企業の資金不足額が、その公営企業の事業規模である料金収入に占める割合。経営状況の深刻度を示すもの。

◆健全化判断比率などの対象会計の範囲



※本市の特別会計には上表のほか、一町田財産区・新合財産区・富津財産区の3つの特別会計がありますが、これらは市と異なる法人格を持つため、対象となりません。

一部事務組合	天草広域連合
	上天草衛生施設組合
	上天草・宇城水道企業団
	熊本県後期高齢者医療広域連合
	熊本県市町村総合事務組合

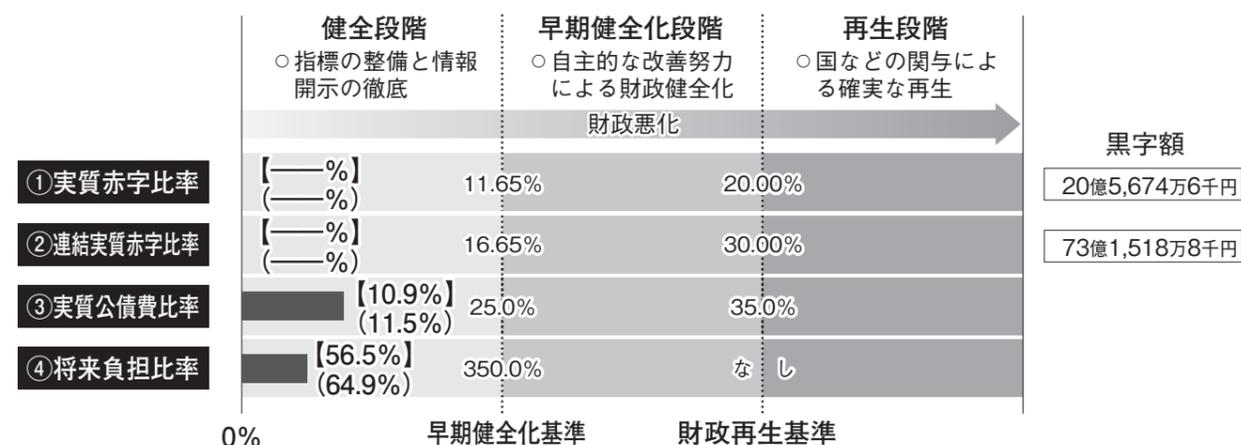
地方公社・第三セクターなど	(株)くらたけ
	(株)プラスファイブ
	(株)うしぶか
	(有)愛夢里
	(財)天草下島北部地域観光振興公社

【問い合わせ先】本庁・財政課☎231111

健全化判断比率

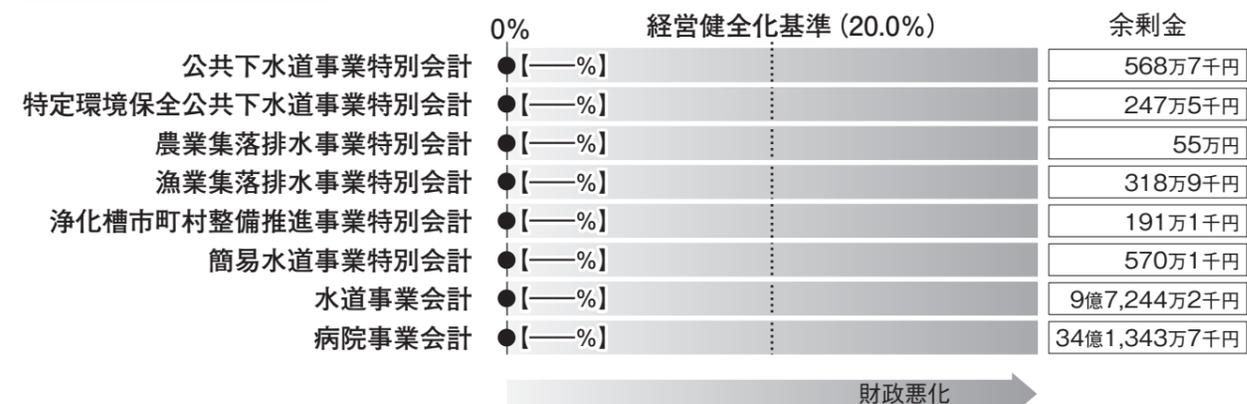
財政の健全度を示す実質赤字比率など4つの「健全化判断比率」は、平成24年度はいずれも早期健全化基準を下回りました（下表参照）。

なお、健全化判断比率の対象会計の範囲を次ページに掲載しています。



資金不足比率

各公営企業会計の健全度を示す「資金不足比率」は、平成24年度はいずれの公営企業会計も資金不足は生じていないため、該当ありません（下表参照）。



天草市この1年

～平成25年の出来事を振り返る～

今年も残すところあと1カ月。この1年、本市ではさまざまな行事や出来事がありました。天草市の“この1年”を振り返ってみましょう。

6月

- 23日 『本渡道路「(仮称)第二天草瀬戸大橋」事業着手記念式』が本渡南地区コミュニティセンターなどで開かれる。(写真=9)
- 26日 市と天草工業高校、苓洋高校がオリーブの共同研究に関する協定を締結。(写真=10,11)

7月

- 17日 五和町内の海岸で発見された化石が、“ゾウ類やシカ類の足跡化石”、“サイ類と鳥類などの足跡化石”であることがわかる。(写真=12)

8月

- 1日 五和町御領地区で見された化石が、“シャコ類の大顎(人間の歯にあたる部分)化石”であることがわかる。(写真=13)
- 16日 「牛深地域成人式」が開かれ、新成人160人が出席。(写真=14)

9月

- 1日ほか 金婚夫婦247組を表彰。(写真=15)
- 8日 「第1回世界サンタクロース会議in天草」が西の久保公園で開かれる。(写真=16)
- 14・15日 「第68回熊本県民体育祭天草大会」が開催される。市チームは初の総合3位。(写真=17)

10月

- 21日 「市政懇談会」を市内10カ所で開催(11月11日まで)。
- 26・27日 「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」が開かれる(6・7ページに関連記事)。

1月

- 3・4日 本渡・有明・御所浦・倉岳・栖本・新和・五和・天草・河浦地区で「成人式」を開催。新成人762人が出席。(写真=1)
- 10日 市と英和運輸株式会社、山寿産業が倉岳町にある市有地約2.9ヘクタールでメガソーラー(大規模太陽光)発電所建設に関する協定を締結。(写真=2)
- 13日 「消防出初式」が本渡運動公園陸上競技場で行われ、市消防団員など約1,200人が参加。(写真=3)

2月

- 10日 「第39回郡市対抗熊日駅伝大会」が開催され、市チームが3連覇を達成。(写真=4)
- 25日 天草エアラインの飛行機がデザインを一新し、お目見え。(写真=5)

3月

- 31日 市内7の小学校(天草町:福連木・下田北・下田南・高浜・大江。河浦町:新合・宮野河内)が閉校。

4月

- 1日 天草小学校が開校。
- 天草市安心・安全メールサービスをスタート。
- 牛深港が“うしぶか海の駅”に認定される。(写真=6)
- 7日 天草エアラインの搭乗者数が100万人を突破。(写真=7)

5月

- 12日 市総合防災訓練を、河浦総合運動場を主会場に実施。(写真=8)





▲たくさんの竹灯ろうが並ぶお寺の境内

幻想的な雰囲気にもまれて

御領石竹秋宵まつり

10月26・27日、「御領石竹秋宵まつり」が五和町の御領門前町商店街一帯で開催され、市内外から約5,200人が来場しました。

地域住民などが製作した竹や御領石、陶器の灯ろう約6,000個がお寺や家の庭などに飾られ、来場者は幻想的なろうそくのかかりに見入っていました。また、天草の歴史に詳しい上中満さんによる“万五郎どんの語りべ”のほか“秋宵蔵前コンサート”、“まっさき市”（物産市）なども行われました。

山頂からの眺望を堪能

みんなで登ろう！上津浦老岳ウォーク

有明町の老岳（591m）の山頂から見える美しい眺望を広く知ってもらおうと10月27日、上津浦地区振興会主催の「みんなで登ろう！第4回上津浦老岳ウォーク」が上津浦小学校跡地広場から山頂までを往復する約18kmと、片道約9kmのコースで開かれました。市内外からの参加者約130人は、真っ青な秋空のもと、コースの途中にまつられている“牛の神様”や“老嶽神社”に参拝をしながら、思いおもいのペースで歩いていました。

山頂では、雲仙普賢岳や天草の島々などの眺望を堪能し、ふるまわれた豚汁やおにぎりに舌鼓を打つなど、秋の1日を満喫していました。



▲山頂からの景色を眺める参加者

大きなシイタケを収穫

「しいたけファーム倉岳」でシイタケの収穫が最盛期

倉岳町浦にある市の指定管理施設「しいたけファーム倉岳」では、シイタケの収穫が最盛期を迎えています。同所では、約6,000本の原木で“肉丸”という品種を栽培。11月1日には、同施設の職員3人が大きく育ったシイタケを収穫していました。職員の高田浩康さんは、「なべ物やバター焼きなどに最適です。ぜひ、ご賞味ください」と話していました。なお同施設では、シイタケの駒打ちや収穫体験を実施しています。購入や体験の申込方法などの詳細は、しいたけファーム倉岳 ☎0964-3720へ。



▲シイタケの収穫をする同施設の職員

県内外の陶磁器が一堂に集結

天草大陶磁器展

11月1日から同5日まで、県下最大級の陶磁器展「天草大陶磁器展」が天草市民センター特設会場を主会場に開かれました。天草地域をはじめ県内外から76の窯元や陶芸家などの作品約20,000点が展示・販売されたほか、ろくろ・絵付け体験や“陶磁器の島AMAKUSA陶芸展”の応募作品の展示と表彰式が行われました（結果は下表参照）。

また、天草宝島国際交流会館ポルト周辺では、市内外の作家やアーティストが空き店舗などを使って作品の展示・個展などを開く「街中ギャラリー」も開催され、期間中は県内外から多くの人でにぎわいました。



▲ずらりと並んだ陶磁器を見る来場者



▲ろくろ体験をする子ども



▶街中ギャラリーのようす

陶磁器の島AMAKUSA陶芸展結果（敬称略）

- グランプリ…市之瀬章（鹿児島県南九州市）
- 準グランプリ…金澤宏紀（北原町）
- 日比野克彦賞…淵脇克仁（鹿児島県霧島市）
- 小川哲男賞…岡部綾子（本渡町本戸馬場）
- 藤原恵洋賞・来場者賞…木ユウコ（上天草市大矢野町）
- 鶴田一郎賞…福岡祥浩（球磨郡錦町）
- 鯉江良二賞…市山富美子（五和町手野）



▲グランプリ作品（武装花器）



▲船に乗せられて海を渡る神輿



▲獅子舞のようす

波にゆられ海を渡る神輿

産島八幡宮例祭

市無形民俗文化財に指定されている「産島八幡宮例祭」が10月26・27日、河浦町宮野河内の上平地区で行われました。初日に神輿を船に乗せ、同地区の無人島・産島にある産島八幡宮から上平港まで運ぶ“お下り”があり、上平十五社宮に一晩まつられたあと、翌日“お上り”で同島へ帰るといふもので、“海を渡る祭礼”として広く知られています。

両日は、大漁旗を付けた船団による神幸行列や、色鮮やかな衣装に身を包んだ子どもたちによる太鼓踊り、獅子舞などが行われ多くの見物客でにぎわいを見せていました。

地元で親しまれて20年

しんわたやけ市場が開業20周年

新和町小宮地の農産物直売所「しんわたやけ市場」が今年10月に開業20周年を迎え、10月25日に記念式典が同所で行われました。式典では、神事後、小宮地保育所の園児たちによるもちつきが行われ、来店者につきたてのもちや豚汁がふるまわれ、おおぜいの人でにぎわいました。

同直売所は、地元でとれた新鮮な野菜や果物などを販売しています。毎週木・金・土曜日の午前9時から午後6時まで営業。詳細は、同直売所☎0967-232039へ。



▲もちをつく園児たち

やさしく響く子どもたちの歌声

福連木子守唄 & 童謡まつり2013

「福連木子守唄 & 童謡まつり2013」が11月10日、天草町の福連木体育館で開催され、家族連れなど約2,000人が来場しました。同まつり実行委員会が、子守唄の保存・継承と地域振興を目的に毎年開催しているもの。ステージでは、町内外の保育園児による童謡や踊りの発表、天草小学校の児童による『福連木の子守唄』が披露され、来場者からは大きな拍手が送られていました。また、もち投げや特産品の販売などもあり、会場は多くの人でにぎわいました。



▲童謡を歌う園児たち

看護師を目ざして決意を新たに

市立本渡看護専門学校・戴帽式

10月19日、市立本渡看護専門学校で「戴帽式」が行われました。同校が、学生に看護師としての責任と自覚を促し、意識を高めてもらおうと毎年実施しているものです。

4月から半年間、看護の基礎を学んだ1年生40人が、教員から純白のナースキャップを付けてもらった後、火をともしたキャンドルを手にナイチンゲール誓詞を朗唱。その後、学生を代表して松尾佳那さんが誓いのことばを述べ、決意を新たにしていました。



▲キャンドルに火をともし学生

イベント・芸術作品がめじろおし

天草市民芸術祭2013御所浦地区文化祭

10月19・20日、御所浦島開発総合センターで「天草市民芸術祭2013御所浦地区文化祭」が開かれました。同地区文化協会が開催したもので、約140人が来場しました。会場には、地域住民が出展した盆栽や生け花、書・絵画などの作品約150点が展示されたほか、ステージでは、地域住民による舞踊や歌、寸劇などが披露され、観客から大きな歓声上がるなど会場は大いに盛り上がっていました。



▲寸劇を披露する出場者

潮風が吹く秋の牛深を満喫

牛深ワンわんウォーキング大会

11月10日、「第12回牛深ワンわんウォーキング」が開かれ、県内外から約700人が参加しました。牛深商工会議所が、牛深の自然やまち並みを楽しんでもらおうと開催しているもので、うしぶか海彩館をスタート・ゴールとする5.5・8・13kmのコースで実施。心地よい潮風が吹く中、参加者は道中で配られた牛深産の“ちくわ”や“みかん”を食べながら、思いおみのペースで歩いていました。ゴール後は、地元の食材を使ったイカリングカレーやぜんざいがふるまわれ、秋の牛深を満喫していました。



▲牛深ハイヤ大橋を歩く参加者たち



酒井 保之 さん
本渡町本渡・70歳
◎瑞宝双光章
元酒井病院院長



近藤 健二 さん
八幡町・76歳
◎瑞宝双光章
元公立小学校校長



赤星 次男 さん
五和町手野・81歳
◎旭日双光章
元五和町町議会議員



山越 強 さん
河浦町白木河内・64歳
◎瑞宝单光章
元河浦町消防団団長



中村 和栄 さん
今釜新町・58歳
◎瑞宝单光章
めぐみ保育園保育士



富永(青柳) 英幸 さん
河浦町新合・70歳
◎瑞宝双光章
北方領土問題対策協会県推進委員



吉田 保之 さん
楠浦町・70歳
◎瑞宝双光章
元警部



大西 義寛 さん
志柿町・65歳
◎瑞宝双光章
元海上保安官



山崎 輝明 さん
河浦町今田・64歳
◎瑞宝单光章
元河浦町消防団団長



吉崎 和美 さん
有明町大浦・63歳
◎藍綬褒章
自然公園指導員



野田 智昭 さん
宮地岳町・66歳
◎瑞宝单光章
元准空尉



須崎 實雄 さん
牛深町・69歳
◎瑞宝单光章
元天草広域連合消防司令補

秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、秋の褒章
受章おめでとうございます

秋の叙勲と危険業務従事者叙勲、秋の褒章が発表され、市内から12人が受章されました。おめでとうございました。

日本一の栄冠に輝く

本渡北小学校の児童が空手道日本一に！
市内の空手道場「松武会躰心塾」に通う、本渡北小学校6年の吉田啓希くんが、10月13日に大阪市で開催された「第51回全国空手道選手権大会」の小学6年・形の部で優勝し、日本一に輝きました。形の部は、突きやけりなどのスピード・キレなどを競うもの。大会は、全国各地大会を勝ち抜いた48人が出場し、トーナメント方式で行われました。吉田くんは、「今まで勝つことができなかった相手に勝ち、優勝することができて良かったです」と笑顔で話していました。



▲表彰状とトロフィーを持つ吉田くん



▲標的に向けて放水を行う選手たち

操作技術の向上を目指して！

屋内消火栓操法大会
11月9日、「第15回屋内消火栓操法大会」が本渡運動公園陸上競技場で開かれ、天草地域の事業所や高校など31チームが参加しました。天草広域連合消防本部が、屋内消火栓の操作技術の向上などを目的に2年に1回実施しているもの。競技は3人1組で、屋内消火栓を操作して標的に向け放水を行い、タイムや動作の正確性などを競うものです。優勝は男子が天草市役所牛深支所B、女子が天草園、高校男子が牛深高校でした。

健康な体をつくろう

市健康フェスタ
11月9日、「天草市健康フェスタ」が栖本福祉会館で開催され、約200人が来場しました。市と天草郡市歯科医師会が、「いい歯の日」(11月8日)にあわせて、歯と口の健康づくりの推進と生活習慣を見直すきっかけづくりにしてもらおうと開催したもの。会場には歯科健診・相談や歯こうの染め出しなどのコーナーのほか、糖尿病の相談や食生活チェックなど健康に関する各種相談窓口を設置。来場者は、歯科医師や保健師などの指導を受けながら、自分の体の状態をチェックしていました。



▲指導を受ける来場者たち

※写真下は氏名、住所、年齢、受章種別、主要経歴。受章種別の◎は秋の叙勲、◎は危険業務従事者叙勲、◎は秋の褒章。



ハイハイ一全開で、毎日元気いっぱい!!!
牛深保育所 (牛深町)

園児フォトスナップ



みんなでごみひろい きれいになりました
一町田保育所 (河浦町)

若っ喝采
ワッガッサイ!!

益田大成^{たいせい}さん
(有明町大島子・21歳)

天草広域連合の消防職員で、東天草分署に勤務しています。消防士になって3年目ですが、体力・精神力ともにまだまだ未熟だと感じています。少しでも早く一人前の消防士になれるように、日々、心と体の鍛練を積んでいます。

趣味は、カラオケで“熱唱”すること。マイクを握りしめて思いきり熱唱すると、ストレス解消になりますね。最近はなかなか時間がとれませんが、休日には友人といっしょに熱唱できたらと思っています。



天草の元気が大集合! ひろば
みんなの広場



おどろき夫婦

松原末作^{すえさく}さん (95歳)
タツエさん(91歳)
(本渡町広瀬)

昭和24年結婚
(64年目)

◆夫婦円満の秘けつを教えてください。

私(末作さん)は、昔から気が短い性格で、妻がこの性格をうまくコントロールしてくれていることだと思います。また、夫婦で畑に行き、いっしょになって野菜づくりをしていることも、良いのかもしれません。

◆お互いにひとことお願いします。

末作さん: 100歳まで元気に生きることが目標です。苦勞をかけるかもしれませんが、これからもよろしくお願いします。

タツエさん: いつまでも、夫婦仲良く野菜づくりをしていけたらいいですね。元気に長生きしましょう。



ザ・部活動

部活動をがんばる中学・高校生



感動を届けられるような演奏を

谷口春華^{はるか}さん

本渡中学校(本渡町広瀬) 吹奏楽部・2年

小学生のときに吹奏楽を始め、そのころからフルートをしています。自分がイメージしたとおりのきれいな音色を奏でることができたときはとてもうれしいですし、そこがこの楽器の魅力だと思っています。

今は、部員70人をまとめる部長をしています。目標は、全日本吹奏楽コンクールで金賞をとること、そして聞いてくださる皆さんに感動を届けられるような演奏ができるようになることです。そのために、部員みんなで集中して練習に励んでいます。

作品名「ぐんぐん育ったヒマワリ」

本渡南小学校(川原町)
3年 田中練磨^{れんま}くん



育てたヒマワリが大きききれいにさいたところを描きました。ヒマワリの色づかいや人の顔のようすをくふうしました。

作品名「あさがおがさいたよ」

御領鬼池小学校(五和町)
1年 井上猛朗^{たけらう}くん



大切に育てたアサガオが、きれいに咲いてうれしかったことを絵にかきました。アサガオをひとつひとついねにかきました。

こども芸術館



けいし
吉森啓司さん
(倉岳町棚底・58歳)

子どもに柔道を 指導して33年

地元でガソリンスタンドを営むかたわら、「倉岳少年柔道クラブ」の指導者を務め、33年になる。講堂館柔道の5段の腕前。10月27日には、柔道の発展に長年寄与したとして、城南地区柔道連盟から表彰を受けた。

同クラブは、昭和56年に吉森さんを含む3人の指導者が集まり、青少年の健全育成を目的に発足。「子どもとふれあうのが好きでしたし、中学のころから続けていた柔道をいかすことができればと思ったんです」と、当時を振り返る。

その後、10年ほど前からは吉森さんがひとりで指導を実施。現在は、4歳から12歳までの8人が毎週2回、倉岳武道館に集い練習に励んでいる。「まずはケガをしないこと、そして礼儀作法を身に付けて、心身ともに強くなること。あと、やさしさも兼ね備えてもらえれば」と吉森さん。これまでに指導をした子どもは約200人。「教え子が立派なおとなになって会いにきてくれたときが、いちばんうれしい。今は指導助手として手伝いに来てくれる教え子もいるんですよ」とほほえむ。

一方、吉森さんは同クラブでの活動だけにとどまらない。倉岳えびす太鼓保存会の代表をはじめ、防犯連絡員やくらたけ応援塾などさまざまな活動に参加。「夜は家を空けることが多いんです。だから、妻には感謝をしています」と笑顔を見せる。「『柔道がやりたい』といってくれる子どもがひとりでもいる限りは、もちろん続けていくつもりです」。吉森さんはこれからも、柔道を通じて子どもたちの成長を見守り続ける。



▲指導を行う吉森さん

今月の

h i t o

ハッピーバースデー

…今月で1歳になります…

投稿
コーナー



ゆづき
川邊 雪月 ちゃん
今釜新町
父・翔平さん 母・直子さん

ありがとうございました。
♡♡♡みんなに大きくなりました。



ゆうと
古賀 悠仁 くん
河浦町白木河内
父・亮次さん 母・美和さん

てつやじいじ、しゅんじ、たかこ
ばあばいつもありがとう♡♡♡！



りゅうしん
平塚 琉真 くん
八幡町
父・邦彦さん 母・渚さん

じいじ、ばあばいつもありがとう
長生きしてね。



あつし
白井 淳士 くん
浄南町
父・誠一さん 母・絵里子さん

♡ じいじ、ばあばいつもありがとう



りん
村里 凜 ちゃん
亀場町食場
父・浩輝さん 母・とよみさん

大心にいちゃん、これからもうっ
ぱい遊んでね♡



ゆき
原田 遊幸 くん
戸宇土町
父・幸三さん 母・美由紀さん

9人家族のアイドル♡これからも
みんなを笑顔でいやってネ！



れいや
向 黎哉 くん
亀場町食場
父・翔太さん 母・愛香さん

やさしくて大好きなはるや兄ちゃん。
これからも仲良くしてね！



ゆうせい
田嶋 佑晟 くん
太田町
父・義信さん 母・亜希子さん

来年はお兄ちゃんに。じいじ、ばあば、兄弟ともよろしくね♡



かなで
松崎 奏 ちゃん
五和町手野
父・拓也さん 母・由香さん

頼一兄ちゃんいつもいっしょにい
てね。

皆さんからの投稿を募集しています！ ●応募期限=12月10日(火)まで(必着)。

〈1月で満1歳になるお子さん〉

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

〈読者のつぶやき〉

●応募方法=身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入してください(応募者多数の場合は選考)。
※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。
※採用されたつぶやきは、この紙面に掲載します。

【郵送・持参先】〒863-8631 市内東浜町8-1 (郵送の場合は住所記載不要) 天草市役所・秘書課



市長随筆

Mayor Essay

天草の水産物を全国へ発信

10月26・27日、「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」が熊本県で開催されました。26日には、天皇、皇后両陛下のご臨席のもと、熊本市で歓迎のレセプションが開催されました。私も出席をさせていただき、そのレセプションの中で、池田市議会議長さんとともに約3分間、両陛下とお言葉を交わす時間をいただきました。

昭和43年に皇太子殿下、妃殿下として天草にお越しいただいたことをお伝えしましたところ、「海の上の橋を渡り、キリシタン館やみかん選果場を訪れました」とお話しになり、当時のようすを覚えていただいていることに感激しました。また、皇后陛下からは「天草のみかんはたいへんおいしいですね」とのお言葉をいただき、胸が熱くなりました。

翌27日の午前中は、県立劇場で式典行事が行われ、午後には、稚魚の放流行事が今回初めて県内3会場（熊本港、エコパーク水俣、牛深漁港）で行われました。

牛深漁港会場では、エコパーク水俣で行われている天皇、皇后両陛下による稚魚放流にあわせ、会場に集まっていた多くの皆さんとともに、両陛下お手渡しの稚魚を放流しました。

天草の特色ある水産物の魅力と活力を全国に向けて情報発信できたこと、また、今後の漁業活性化に大いに寄与する大会であったと感じています。

本大会にご協力いただきました皆さんに、心から感謝を申し上げます。

天草市長 安田公寛

消費生活

“名義貸し”は単に『名前だけを貸す』ことではありません!!

知人や事業者などに「名前だけ貸して」と頼まれて、自分名義で携帯電話の購入や各種クレジット・借金の契約などをする“名義貸し”。「名前だけだから…」と書いていても、料金や借金の支払・返済義務は当然あなたが負うことになり、名義貸しをした携帯電話などで違法行為が行われた場合は、あなた自身が罪に問われるおそれがあります。

名義貸しを、単に「名前だけを貸す」行為であると安易に考えないようにしましょう。

【問い合わせ先】
市消費生活センター ☎ 26677



実践 エコ暮らしのECOセトラ

インターネットホームページ「くまもと県民節電所」をご存じですか？

県では、民間事業者と共同でインターネットホームページ「くまもと県民節電所」を開設しています。

同ページは、県内の個人や事業者が取り組んでいる節電行動を登録（無料）してもらい節電量を数値化して、県全体の節電量がどれくらいなのかを表示するというもの。県民総ぐるみによる節電の推進・PRが目的です。

登録者には、県民の皆さんが考案した節電のアイデアや取り組みを見ることができ、電子メールで節電などに関する各種情報を受け取ることができます。

皆さん、ぜひ登録してください。

【ホームページアドレス】
<http://kumamoto-setsuden.jp>

【問い合わせ先】本庁・市民環境課 ☎ 21111



©2010熊本県くまモン



▲セミナー終了後に講師と受講生の皆さんで記念の1枚（前列右から3・4・5人目の順に野崎さん、塚本さん、早川さん）

セミナーには、市内の女性20人が参加。熊本市で人材育成などを行っている塚本薫さんを講師に迎え、思考力やイメージ力、伝える力、リーダーシップ力に関する講義が5回に分けて行われました。

最終回となる5回目には、「がんばっている女性からのメッセージ」と題して、五和町で観光業を営んでいる野崎多喜子さん、熊本市で看護教員の経験をいかした事業を展開している早川

天草市男女共同参画センター ぽぼらす通信

※「ぽぼらす」とは、イタリア語で市民などを意味する「ポポラーレ」と、拠点をイメージさせる言葉である“巣”を組み合わせた造語です。

「オンナ磨き塾～自分の考えをハッキリ言える女性になろう～」を開催!!

ぽぼらすでは、10月17日から11月14日にかけて、男女共同参画ステップアップセミナー「オンナ磨き塾～自分の考えをハッキリ言える女性になろう～」を開催しました。

今回は、同セミナーのようすのほか、参加した人たちの声をご紹介します。



▲セミナーのようす



起業した私にとって、とても参考になりました

富崎ますみさん

セミナーでは、自分を知ることから始まり、ポジティブな思考の仕方や考えを伝える方法、リーダーとして必要なことも学びました。私は、30年近く勤めてきた仕事を今年3月に退職し、子育て支援にかかわる事業を起業しました。今回のセミナーは、その事業を進めていくうえでたいへん参考になりました。参加してほんとうに良かったと思っています。

【問い合わせ先】市男女共同参画センターぽぼらす ☎ 28200

今回学んだことをいかに実践していくかが大事

丸田美緒さん

現在、育児休暇中で、仕事復帰を前にして自分自身を見つめなおす良い機会だと思い、家族の協力を得て参加することができました。どの回も内容が盛りだくさんでとても勉強になりましたし、参加者の皆さんの思いを聞くことができ、とても刺激になりました。今後は、この講座で学んだことをいかに実践して、自分を磨いていけるかが大事だと思っています。

オンナ磨き塾に参加して



今月号の表紙

10月27日に牛深漁港で行われた、「第33回全国豊かな海づくり大会〜くまもと〜」の放流行事。参加者は、マダイやヒラメ、イサキの稚魚を放流しました（6・7ページに関連記事）。

編集後記 **あとぜき**



先月から急に寒くなり、体がついていかず、少々かぜ気味です。最近、夏が過ぎたらすぐ冬になり、紅葉を楽しむことも少なくなったような気がします。これからますます寒くなります。健康には気をつけたいですね。【剣】



今年も残すところあと1カ月になりました。新年を気持ちよく迎えるため、年末に大掃除を計画中。最近、掃除をサボりすぎていたため、部屋のあちこちにほこりがたまり…。なので、今年は早めに取りかかろうと思っています！【風】



3歳の娘。先日、私が「●●だよね～」と話すとき、「あ～たしかにね～」とひと言。あまりの「おませぶり」に目が点になりました。ただ、妻に一部始終を話すと「それはあなたの口ぐせです」とグサリ。「あ～…、たしかにね～…」。【素】



【編集・発行】
熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp

「市政だより天草」は再生紙を使用しています。



農村水産物

Vol.20

アラ (クエ)



高級魚として知られているアラが、旬を迎えています。

体長は平均約60cmで、大きいものでは1m以上になることも。市内では、はえ縄漁や一本釣りで、おもに牛深や倉岳、五和町二江で水揚げがあります。



手軽においしく

ざざっと
レシピ

白菜のみそ入り牛乳スープ

寒い季節に温まる1品を、ぜひご賞味ください。

材料・分量 (約4人分)

白菜	200g	しょうゆ	小さじ2/3杯
玉ねぎ	60g	酒	小さじ1杯弱
にんじん	40g	かたくり粉	小さじ1杯強
小ねぎ	20g	固形スープ	1/4個
鶏ミンチ	80g	水	2カップ
しょうが汁	少々	牛乳	1カップ
		みそ	大さじ1・小さじ各1杯

作り方

- ①鶏ミンチにしょうが汁、しょうゆ、酒、かたくり粉を加えて団子を作る。野菜は適当に切り、水けを切っておく。
- ②なべに固形スープと水を入れ火にかけて、温まったら鶏団子、白菜、玉ねぎ、にんじんを加えて弱火で約13分煮る。
- ③②に牛乳を加えてみそを溶き入れ、煮立つ直前に火を止める。器に盛り付けて小ねぎを散らす。

提供：市食生活改善推進員協議会